

第 6 2 回札幌市民体育大会 カーリング競技

《競技要項》

○共通

1. 競技ルールについては（公社）日本カーリング協会競技規則に準ずる。
2. 試合開始前のストーンの投石練習は禁止とする。
3. 先攻後攻及び石の選択はトスで決める。
4. 予選、決勝トーナメントとも4エンドまたは60分とする。ただし試合終了10分前にコール（ホーンが鳴る）するので、そのエンドで終了すること。
5. エンドの成立とは先攻側リードの一投目が投球側のティーラインに到達した時点をいう。
6. セルフジャッジを基本とする。計測が必要なときは両チームのスキップが計測と確認を行う。（計測ができない場合は大会運営者を呼ぶこと。）
7. 競技は原則 4 名で行う。審判長が認めた場合は試合当初から 3 人で試合することを可とする。
8. 登録選手について試合中の交代は可とするが、復帰は認められない。選手が交代することを相手チームのスキップに伝える。
9. 競技に関する事項の決定は札幌カーリング協会競技部が行い、審判長の決定をもって最終判断とする。

○予選リーグ

【順位の決定方法】

1. 予選リーグの順位は勝ち点により判定する。（勝ち3点、引分け1点、負け0点）
2. 勝ち点が同点の場合は直接対決で勝った方を上位とする。
3. 直接対決で順位が付けられない場合は、L S Dの合計値が少ない順に順位を決定する。
4. 最終エンドで同点の場合、エキストラエンドは行わない。

【試合進行について】

- 速やかな試合進行のため、各チームは試合開始 5 分程度前には会場内に集まること。

【補足／予選リーグで行う試合後 L S D について】

1. 各試合終了後に各チーム 1 投の L S D を投じ、記録を行う。
※つまり予選ブロックでは合計 3 投の記録がなされることとなり、直接対決で順位が付けられない場合の順位付け及び決勝トーナメントの枠決めに使用される。
2. L S D は、試合ごとに異なるプレイヤーが投球すること。投球方向は問わない。

○決勝トーナメント

1. 予選リーグの結果、1 位は金トーナメント、2 位は銀トーナメント、3 位は銅のトーナメントに進むことになる。また、各トーナメント内の枠の決定は予選リーグ時の L S D の結果が用いられる。（数値が少ないほうからシード枠に入る）

2. 最終エンドが同点の場合は各トーナメント決勝戦のみエキストラエンドを行う。他の試合は各チーム2人による時計回り、反時計回りのLSDを行い合計距離の少ない方を勝者とする。

○その他連絡事項

1. 新型コロナウイルス拡大防止対策のため、開会式及び閉会式は行わない。 各チームは事前に当該競技要項等を十分に確認のこと。（不明な点があれば随時事務局に確認してください。）
また、カーリングスタジアムでの滞在は必要最小限とし、待機場所の利用については、自チームの試合終了後速やかに退出してください。なお、退出時には備え付けのアルコールなどによる消毒にご協力をお願いします。
2. 各チームとも第1試合前に受付をすること。
3. 試合開始時刻に遅れないように、時間に余裕を持ってスタジアムに集合すること。

以上